

7月の予定

子どもたちが待ちに待っていた水遊びが始まりました。砂場の泥んこあそびからは、笑い声や水を流す音や水たまりをパシャパシャする音が聞こえてきます。川や山や大きな穴を作ったりとまさに砂のアートです。泥んこ遊びの園のねらいは「砂や土の感触を味わい、砂の特性や変化、感触の違いなどに気づく。また山を作ったり型抜きで形を作ったりし、見立て遊びを楽しみ、友だちとの対話のなかで、役割分担をしたり、道具を譲り合ったりして、友だちと目標を達成する喜びを体感する。」ですがほかにも様々な学びがあると思います。

砂で形を作ったり感触を楽しむことは勿論ですが、水の流れに注目する姿も見られます。雨どいを使いバケツの水を流して遊んでいる時に、一人の子が握った砂を入れそこへもう一人が水を流す遊びを繰り返していました。砂と水の量を変えたり雨どいの傾斜を変えたり葉っぱだったり、シャベルだったり流す物を色々変えたりしながら「実験」を繰り返していました。子どもたちが自ら物に働きかけ、反応を見て「どうしてか」と考えることは物理的知識（空間、時間、重量などの数量）の獲得につながっていくとされています。泥だらけになって遊んでいる姿の中にはたくさんの学びの瞬間があります。これから夏本番。しばらくは着替えなどの準備の方よろしくお願ひいたします。

（子どもの頃バケツで川の水を汲もうとして
 重くて川に落ちた 園長 森 都）

日	曜	予 定 及 び バ ス 園 外	ほけっとサン (月・水・金 AM9:30~) わらべうたベビーマッサージ
1	月		
2	火	七夕短冊飾り付け	
3	水		
4	木	七夕パーティー 	
5	金	にじ組：バス園外 布団持ち帰り	おなか元気教室
8	月	にじ組：サッカー教室 (N14)	わらべうたベビーマッサージ
9	火	にじ・つき組：バス園外	
10	水	にじ組：よさこい教室	
11	木		
12	金	布団持ち帰り 	ミュージックケア
13	土	夏祭り 	
16	火		
17	水	つき組：バス園外	
18	木		
19	金	布団持ち帰り	リトミック遊び
22	月		
23	火		
24	水	にじ組：よさこい教室	都合により 7月22日より 8月一杯お休みします ご協力お願いします。
25	木		
26	金	布団・園庭ズック持ち帰り	
29	月		
30	火		
31	水	ひよこ組：保育参加&クラス懇談会	

ファンタジーの世界に生きる子どもたち

～3歳児のエピソードより～

今日も保育室では「えい！やあ！」と言ってヒーローになりきり、カッコいいポーズを決めている子がいます。ままごとコーナーでは人形を抱いてお母さんのようにお世話をしている子がいます。

このように子どもたちは現実とファンタジーが混在した世界で自由に遊ぶことができます。自由で正解がないからこそ、子どもたちの想像力や考えはどんどん膨らんでいきます。保育者もそのファンタジーの世界に入り込むことで子ども理解につながるのではと考えています。

ほし1組では先日、2匹のアゲハ蝶を幼虫から育てて観察してきました。子どもたちのファンタジーを大切に、保育者は絶対に答え（成長過程や変化等）を言わないという気持ちで活動を進めてきました。

するとサークルタイムでは子どもならではの気づきがたくさん聞こえてきました。

次は赤色に変身するかもしれない!!



サークルタイムとは子どもたちが輪になって座り、みんなで色々なことを話し合う活動のことです

サナギの中であおむしは遊んでいるよ



8・9月の主な行事

- 8月2日(金) ほし1組クラス懇談会&保育参加
- 8月6日(火) にじ組クラス懇談会&保育参加
- 8月9日(金) ほし2組クラス懇談会&保育参加
- 8月27日(火) つき組クラス懇談会&保育参加
- 9月2日(月) 引き渡し訓練
(15時30分に実施予定)
- 9月6日(金) 祖父母参加(全クラス)

そしてついに、蝶になって羽ばたいた時、保育者は子どもたちに「蝶の声、聞こえる？」と声をかけてみました。すると、子どもたちはみんな「聞こえる!!」と言うのです。面白いファンタジーの世界です。

「お母さんに会いたい～」
って言うてるよ

「おなかすいた～」
って言うてる!



サークルタイムの中で子どもの声に耳を傾けると、学びの世界が広がり、保育者だけでは計画できないような面白い活動がたくさん生まれます。これを保育現場では『主体的、対話的で深い学び』と呼んでいます。これからもファンタジーの世界を大切に、子ども理解を深め保育していきたいです。